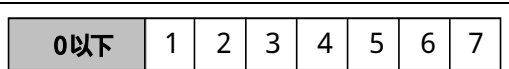


再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 3 - 50)

件名	エンドピース酸・水洗浄槽水圧ユニット内電磁弁の固着による作動停止	
事象の概要	(1) 発生場所: 機器 前処理建屋: エンドピース酸・水洗浄槽 (2) 発生の状況 エンドピース酸・水洗浄槽の運転中 (3) 概要 水圧ユニット内の電磁弁が固着し、駆動水の流れが停止したため、洗浄槽内のバスケットが作動停止	
事象による影響	(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 前処理建屋の建屋換気設備が稼働しているセル内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。 (2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 水圧ユニット内電磁弁の固着によりエンドピース洗浄槽のバスケットの昇降が停止するが、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 (3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 水垢による電磁弁固着の解除の洗浄作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。 (4) 他工程への影響 下流の工程の運転に影響が生じる。 電磁弁固着解除作業の為、運転停止。 エンドピース洗浄槽の停止期間により、前処理建屋のせん断機、溶解槽以降の工程の運転に影響が生じる。さらに下流の分離建屋以降の設備は、その中間にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。	
対応の概要	(1) 時間超過警報発報及び水圧ジャッキの昇降状況から作動停止であることを確認する。 (2) 電磁弁の作動状況を調査し固着であることを確認した後、定められた保守作業手順に従って分解洗浄する。 (3) 定められた操作手順に従って運転を再開する。	
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル  日本原燃による評価: レベル0以下 (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 放射性物質による汚染、破損等 工場内への影響 運転制御範囲からの逸脱等 多重防護の劣化

